

アイリスLetter

保護者の皆様へ



2018年12月19日発行
第8号
広島女学院中学高等学校

聖書のことば

天使は言った。「恐れるな。わたしは、民全体に与えられる大きな喜びを告げる。今日ダビデの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになった。この方こそ主メシアである。あなたがたは、布にくるまって飼料桶の中に寝ている乳飲み子を見つけるであろう。これがあなたがたへのしるしである。」

ルカによる福音書 2章10節～12節

17日に中学で讃美歌コンクール、19日に中高共クリスマス礼拝・終業礼拝が行われ、2学期が終わります。行事週間や文化祭・キリスト教強調週間と日頃とは違う学校行事がたくさんありました。高2の皆さんは、3月の修学旅行を楽しみに待ちましょ。

生徒の皆さんは、この2学期で大きく成長したと思います。その成長は、納得いくものでしょうか。毎日毎日の努力の積み重ね、丁寧に心を込めた取り組みは、必ず実りをもたらします。高3の皆さんは、最後の高校生活のときとなります。自分の歩みを最後まで貫き、卒業の日を迎えましょ。

中高生は、終業の日にクリスマス礼拝をもち、その晩に卒業生や保護者の方・市民の皆様は、共に女学院クリスマスをもち、イエス様の誕生に感謝をする礼拝をささげます。今年は、高校演劇部の「マギーの贈り物」という演劇を通してのメッセージもいただきます。イエス・キリストは、特別に用意された所でお生まれにならず、家畜小屋で生まれました。このことは、イエス様という贈り物は、特別な人に与えられたのではなく、当たり前な平凡な生活を、隣人との団らんが何よりうれしいというような生活をする、私達一人ひとりに与えられたことを意味します。

イエス・キリストという贈り物は、私達がイエス様を思う時、イエス様に心を向ける時、私達を世の光としてくださるものです。クリスマスは、その恵みを隣人につながっていくものとしたいですね。

(校長)

☆☆☆ クリスマスの行事に皆様お揃いでおいでください ☆☆☆

○12月19日(水) 18:00～19:30 広島女学院クリスマス(ゲーンホール)
○12月23日(日・祝) 17:30～ 広島女学院メサイアコンサート(ゲーンホール)

第41回 高校英語スピーチ&プレゼンテーションコンテスト

11月20日(火)、第41回スピーチプレゼンテーションコンテストがゲーンホールにて行われました。今年度はインターナショナル部門が設立され例年より多くのスピーカーの発表を聞きました。どの部門も内容はバラエティに富み、最後まで興味が尽きることなく聞くことができました。各部門で1人ずつしか表彰はされませんが、9月から準備を始め、緊張を乗り越え発表し、最後には一人ずつ審査員から講評を聞き、貴重な機会になったと思います。進行役のMCの生徒たち、照明を担当してくれた生徒たち、ドラムロールを鳴らしてくれた生徒たちと、たくさんの方が大会を盛り上げてくれました。また、当日会場には保護者の方も多数お越しください、誠にありがとうございました。

受賞者は以下の通りです。

【高1】

M・H (1-D)

【高2】

T・K (2-D)

【インターナショナル部門】

N・N (1-A)

(英語科)

父親母親教室

11月24日(土)にジャーナリスト(元NHKアナウンサー)の堀潤さんを講師に迎え、「伝える人になろう」をテーマに父親母親教室が開催され、約80名の保護者の方々にご参加いただきました。

講演は、情報の正しい受け取り方や発信の仕方を、堀さんの豊富な取材経験からお話をいただきました。本当に大切な情報は何か、それを発信するためにどのような行動をしているのか。日ごろ我々はTVやインターネットなどで現状や悲しみを見聞きしています。しかし、堀さんは報道されている現地

の人々にとって本当に必要な情報は何か、実際に行ってみないとわからないという思いから、現地に赴き、声を拾い上げ、発信し続けていると話を聞かれました。また、平和観について「平和とは何か?」、「誰のための平和なのか?」という私たちへの問いかけから、堀さんは様々な価値観や考え、宗教など違いはあるが、その違いがある世界の中で「共存できる世界が平和」なのではとメッセージをいただきました。一つ一つの内容が今やこれからの生きる我々にとって深く考えさせられる意義深い講演となりました。

お世話してくださったPTA役員の方、ありがとうございました。心より感謝申し上げます。

(中学教頭)



冬休みの過ごし方

期末試験が終わってから新学期の授業開始まで1ヶ月もあります。この期間、生徒にとってはとても楽しい時期ではありますが、旅行や行事が続いて生活のリズムを崩しがちです。健康に留意するとともに、寝坊の習慣がついたり、学校からの課題が溜まったりしないようにしましょ。

新年を迎えるときに、新しい学年にむけて目標を立てることは、成長期にはやはり大切だと思います。三日坊主という言葉もありますが、たとえそうだったとしても変革への意志は自分の中に残ります。そして、遠くをみることも大事ですが、結果よりもプロセス重視の目標設定をし、自分に合った計画に修正を加えながら、一步一步近づいていけるのではと思います。

長期休暇にはスマホやケータイなどの長時間使用が常に問題となります。休暇に入る度に、ルール設定、確認をお願いします。新

しく購入、また機種変更したというときには特に時間が急増しがちですので、ご注意ください。保護者は契約時にしっかりとフィルタリングの説明を聞いてお子様を守ってください。

SNS のアプリは大人には考えられない、良識を欠くと思われるようなもの(自分の情報を売るものなど)も出回っていて、簡単に手に入ります。社会の一般常識、良識を教えるチャンスとしても、SNS とのつきあい方を家庭でもご指導ください。ご家族内でのコミュニケーションを密にして、よいお休みをお過ごしください。

あっ、最後に1つだけ👉・・・高校生で友だちと晩ご飯を食べる事もあるかもしれませんが、(昼ご飯が望ましいけど)開始を早くしてくれぐれも帰宅が遅くならないように。ご家庭でもよくご指導ください。

(生徒支援部)

保健室だより (8)

今年の風疹の累積患者数が、5年ぶりに2000人を超える見通しとなったそうです。

今回の流行の特徴は、30代から50代の男性感染者が多いのが特徴で、拡大を防ぐには、この世代を対象に抗体検査を行い、免疫の低い人にワクチンを接種することが重要になるそうです。

このように、拡大しやすい感染症には、予防接種が有効であることも多いようです。インフルエンザもそうですが、日頃から意識して、感染予防を心がけたいものです。

冬休みも規則正しい生活をし、栄養をとり、体を鍛えて、健康を維持していきましょう。

(保健室)

心の健康 (8)

ストレスが多くなる年末年始です。家庭でも今年のまとめの行事がたくさん残っていて、年末までにあれもしておこう、これもし

ておこななくては、ととても忙しい雰囲気になり、ストレスフルになります。

ストレス (STRESS) 解消のヒントを頭文字にそってお知らせします。

- S—sport ・運動をしよう
- T—tree ・自然にふれよう
- R—relation ・人間関係を持とう
- E—eating ・食べることを大切にしよう
- S—sleeping ・睡眠を十分にとろう
- S—speaking ・おしゃべり、話し合おう

1日1度はどれかを実行して心の健康に心がけてみてください。そして「自分らしさ、我が家らしさ」を誇りに思うしめくくりの時にしましょう。

(カウンセラー)

中高生徒会よりお知らせ

今年度の文化祭高校運動部模擬店等の売上金88,865円は、平成30年7月豪雨災害義援金として12月11日(火)に高校生徒会が責任をもって日本赤十字社に寄付致しました。

たくさんのご協力をありがとうございました。

(中高生徒会)

生徒の活躍

《中学》

◇中学剣道部

*広島市中学校新人剣道大会
団体：優勝

◇個人の活躍

*高円宮杯第70回全日本中学校英語弁論大会
中央大会出場
O・S (3-1)

*中学生の税の作文・習字募集(習字第60回)
広島東税務署長賞
U・Y (2-4)



*平成30年度全国中学校体育大会
第39回全国中学校スケート大会(2月)出場
O・R (3-5)

《高校》

◇バスケットボール部

*第66回広島県高等学校バスケットボール
新人大会 広島地区予選会
1回戦 広島女学院 91:39 安芸南高校
2回戦 広島女学院 110:53 近大東広島
⇒県大会出場決定

◇個人の活躍

*平成30年広島県科学オリンピック
総合5位

- Y・S (1-B)
- H・H (1-C)
- K・A (1-D)
- U・A (1-F)
- H・C (2-B)
- H・K (2-E)

*国際平和映像祭(UFPFF)2018

学生部門賞

N・A (2-E)、Y・T (首都大学
大学院)

「記憶の解凍～カラー化写真で時を刻み、
息づきはじめるヒロシマ～」

*第10回高校生英語エッセーコンテスト

(関西学院大学・読売新聞・ジャパンニュー
ーズ主催)

努力賞受賞

H・S (2-B)

“To prevent another false accusation”

H・S (2-E)

“Kindness is never lost…”

※全国からの応募5542作品のうち、
上位10作品に選出されたものです。

*第57回全国高等学校生徒英作文コンテスト
(全国英語教育研究団体連合会主催)
入選

K・S (2-C)

H・C (2-D)

*第16回広島県高校生英語スピーチコンテスト
準大賞(準優勝)

S・N (1-E)

“What is Being Alone? (孤独とは何か)”

審査員特別賞

Y・R (1-B)

“Present for Our Future (未来への贈
り物)”

*高1美術選択の夏休み課題

コクヨ主催 Campus Art Award 2018

(ノートの表紙デザインコンペ)に
下記作品が入選しました。

地区優秀賞(中国・四国地区)

H・M (1-B)



入選(中国・四国地区)

T・Y (1-A)



教職員の動向

○数学科の増原康人先生が12月1日にご結婚されました。おめでとうございます。ご家庭の上に神様の豊かな祝福がありますようにお祈りいたします。



今月の聖句

神は、その独り子をお与えになったほどに、世を愛された。独り子を信じる者が一人も滅びないで、永遠の命を得るためである。

(ヨハネによる福音書 3章16節)

子どもたちにとってクリスマスと言えばサンタクロースからプレゼントをもらう日ですが、「元祖・クリスマスプレゼント」は、私たちが“本当の命”を得るために神様から与えられたイエス様ご自身です。私たちが誕生日などにプレゼントを贈る時、その人が大切であればあるほど、そのために費やすお金・時間・手間を惜しいとは思いません。神様は、「独り子をも惜しみなく世人のため降したもう」(讚美歌Ⅱ194)。その大きな愛に感謝して、キリスト教ではクリスマスに助けを必要としている隣人に愛のプレゼントを贈ります。女学院でも、飢餓や病気に苦しむ途上国や難民の人たち、寒空の下で眠るホームレスの人たち、お父さんお母さんと暮らせない子どもたちなどへの贈り物として、クリスマス礼拝の中で献金を捧げます。もらうだけでなく、“捧げる”クリスマスを通して、本当のクリスマスを共に祝いましょう。

(聖書科 T. M)

1月行事予定

1	火	元日
2	水	特別休暇
3	木	特別休暇
4	金	
5	土	
6	日	
7	月	
8	火	始業の日 休み明けテスト(中3、高1・2) 高3センター対策授業
9	水	選択科目2号用紙提出
10	木	
11	金	
12	土	高2進研模試
13	日	
14	月	成人の日
15	火	
16	水	
17	木	月曜授業
18	金	(高)7限講演会(60分)
19	土	大学センター試験
20	日	
21	月	センター試験自己採点
22	火	高3登校日 午前40授業 午後50分授業 卒業記念礼拝 1限8:40~ 高1進研模試 ミヤマー研修(中3・高1)
23	水	3限まで授業 午後入試準備
24	木	(中)入試 生徒休日
25	金	
26	土	英語検定(学校実施) 高2駿台全国模試(希望者)
27	日	高1駿台全国模試(希望者)
28	月	国公立大学2次試験出願 (2月6日(水)まで)
29	火	
30	水	(中)漢字検定
31	木	(中)6限立会演説会